

令和元年(2019年)

札幌管区気象台 気象防災部
地球環境・海洋課
(2019年9月2日)

北海道地方 8月の天候

気候表 (データは速報値であり、後日変更される場合があります)

官署名	本年			平年差・平年比		
	気温 ℃	降水量 mm	日照時間 h	気温 ℃	降水量 %	日照時間 %
稚内	18.3	163.5	101.8	-1.3	141	69
北見枝幸	18.1	235.0	88.5	-1.0	180	66
羽幌	20.8	139.5	127.5	-0.1	106	74
雄武	18.2	207.0	103.7	-0.6	169	72
留萌	20.8	252.0	160.9	-0.1	208	92
旭川	21.0	219.5	148.5	-0.1	164	101
網走	18.8	164.0	138.6	-0.8	162	81
小樽	21.9	145.0	161.4	+0.2	123	94
札幌	22.5	144.5	164.6	+0.2	117	96
岩見沢	21.4	305.0	151.6	+0.1	204	93
帯広	20.3	200.5	136.0	+0.1	144	106
釧路	18.5	370.5	105.6	+0.5	283	83
根室	17.3	260.0	116.4	0.0	215	91
寿都	21.3	139.0	162.2	+0.2	111	100
室蘭	20.8	202.5	162.0	+0.3	105	113
苫小牧	20.9	253.0	126.0	+0.6	123	106
浦河	20.2	192.0	155.5	+0.3	120	113
江差	22.9	219.0	167.8	+0.3	135	100
函館	22.6	207.0	174.1	+0.6	135	116
倶知安	20.8	92.0	149.9	+0.1	65	99
紋別	18.6	239.5	116.5	-0.8	213	75
広尾	18.9	272.5	112.6	+0.5	117	95

階級分布図



注)「) 」付きの値は欠測を含む。「] 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。
「×」は欠測を示す。

(気温は平年差(℃)、降水量・日照時間は比(%)を示す)

	気温	階級	降水量	階級	日照時間	階級
北海道22地点平均	0.0	並	152	か多	93	少
日本海側10地点平均	0.0	並	137	多	92	少
ホーツ海側4地点平均	-0.8	並	181	か多	74	少
太平洋側8地点平均	+0.4	並	155	多	103	並

月統計値の記録 (第3位まで)

(詳細は、最終ページの表を参照してください。)

月降水量 (多い) 第3位 釧路

階級は、概ね「高(多)」、「並」、「低(少)」の3段階に分けています。
各階級の幅は、平年値の作成期間(1981年~2010年の30年間)における各階級の出現率が1:1:1となるように決めてあります。
また、平年値作成期間内の上位、下位10%の範囲に入る場合は「か高(多)」、「か低(少)」(か→かなり)で表します。

— 『並温・多雨・寡照』 月のはじめは晴れて猛暑日となるも、その後はぐずついた天気 —

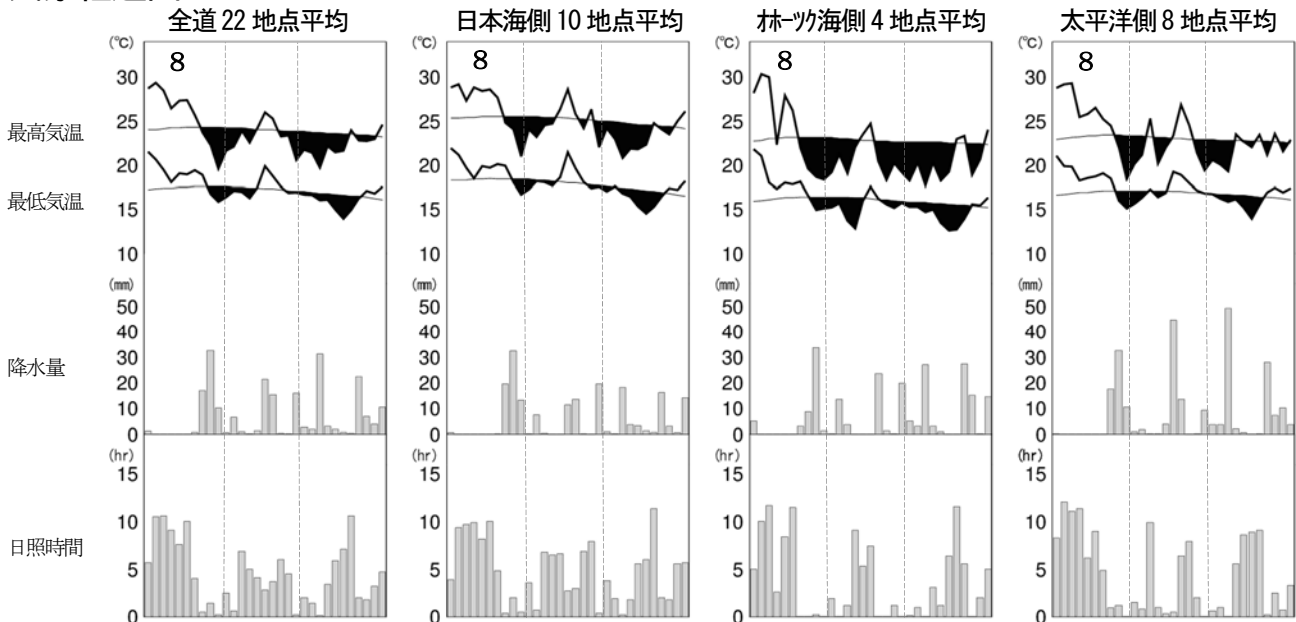
この期間の天気は、上旬は高気圧の張り出しの中となって晴れた日が多く、1～2日には猛暑日となった所もあったが、8～10日は低気圧や前線などの影響で全道的に雨が降り、大雨となった所もあった。中旬と下旬は低気圧や気圧の谷、湿った気流などの影響で雨の降った日が多く、大雨となった日も度々あった。気温は上旬は平年より高かったが、下旬は低く、月平均気温は平年並だった。降水量はいずれの旬も平年より多く、月降水量はかなり多かった。日照時間は上旬は平年より多かったが、中旬と下旬は少なく、月間日照時間も少なかった。

上旬:1日は高気圧の張り出しの中となって太平洋側を中心に晴れたが、気圧の谷の影響により日本海側北部やオホーツク海側では雨の降った所があった。2～6日は高気圧に覆われて概ね晴れた。7日は高気圧の張り出しの中となって日本海側南部や太平洋側では晴れた所が多かったが、気圧の谷の影響でオホーツク海側を中心に雨の降った所もあった。8～9日は前線を伴った低気圧の影響で全道的に雨が降り、9日は大雨となった所もあった。日降水量は8日に新十津川町空知吉野で62.0mm、9日に幌加内町幌加内で126.0mmなど。10日は低気圧を含む気圧の谷の影響で全道的に雨が降った。日降水量は厚沢部町鶉で74.5mmなど。

中旬:11～12日は湿った気流や前線、気圧の谷の影響で雨の降った所が多かったが、11日は晴れた所もあった。日降水量は12日に豊富で99.5mmなど。13日は高気圧に覆われて広い範囲で晴れたが、前線や湿った気流の影響でオホーツク海側を中心に雨の降った所が多かった。14日は高気圧に覆われてオホーツク海側を中心に晴れたが、湿った気流の影響で雨の降った所もあった。15日は湿った気流の影響により太平洋側で雨の降った所が多かったが、日本海側やオホーツク海側では晴れた所もあった。16日は台風第10号の影響で太平洋側を中心に雨が降り、大雨となった所があったが、オホーツク海側など晴れた所もあった。日降水量は登別市カルルスで135.0mmなど。17日は台風第10号から変わった低気圧の影響で全道的に雨が降ったが、次第に気圧の尾根の中となって日本海側南部や太平洋側では晴れた所が多かった。日降水量は平取町旭で59.0mmなど。18～19日は高気圧の張り出しの中となって日本海側や太平洋側で晴れた所が多かったが、冷たく湿った気流の影響で雨の降った所もあった。20日は低気圧を含む気圧の谷の影響で全道的に雨が降った。日降水量は白老町森野で52.5mmなど。

下旬:21～22日は気圧の谷の影響で雨の降った所が多かったが、晴れた所もあった。日降水量は22日に登別市札内町で68.0mmなど。23日は前線を伴った低気圧の影響で全道的に雨が降り、大雨となった所もあった。日降水量は標津町糸櫛別で135.0mmなど。24日は低気圧を含む気圧の谷の影響により広い範囲で雨が降った。日降水量は弟子屈町川湯で59.5mmなど。25日は気圧の谷の影響で雨の降った所が多かったが、日本海側南部や太平洋側西部を中心に晴れた所もあった。26～27日は高気圧に覆われて広い範囲で晴れたが、大気の状態が不安定となって雨の降った所もあった。28～29日は前線を伴った低気圧の影響で全道的に雨が降り、28日には大雨となった所もあった。日降水量は28日に白老町森野で172.0mmなど。30日は気圧の谷の影響で太平洋側を中心に雨の降った所が多かったが、日本海側では概ね晴れた。31日は低気圧を含む気圧の谷の中で大気の状態が不安定となって全道的に雨が降り、大雨となった所もあった。日降水量は岩見沢市5条で103.0mmなど。

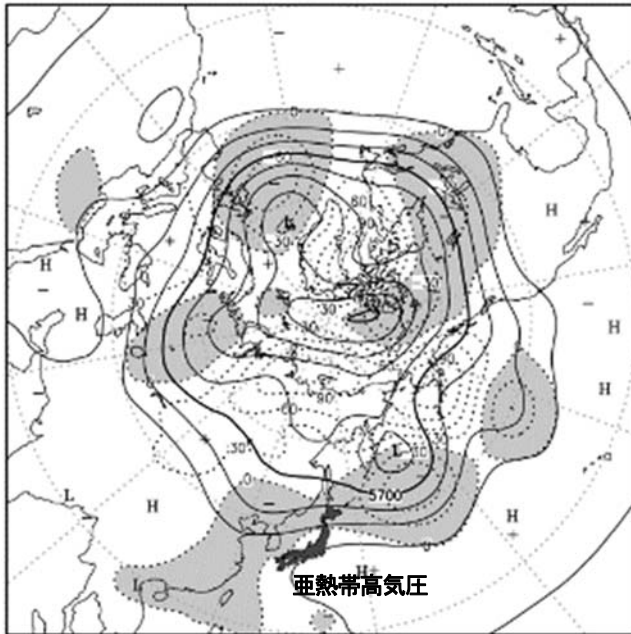
気象経過図



旬別気候表 (気温は平年差 (°C)、降水量と日照時間は平年比 (%) を示す)

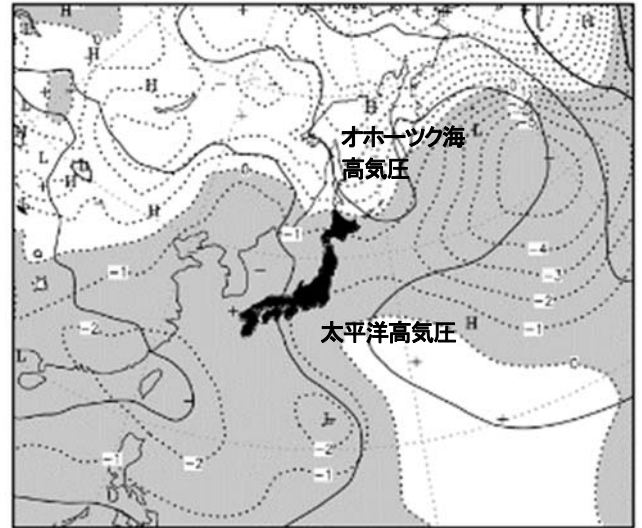
	北海道全域			日本海側			オホーツク海側			太平洋側		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
気温	+1.6 高	-0.3 並	-1.3 低	+1.3 高	0.0 並	-1.3 低	+1.4 並	-1.6 低	-2.2 低	+2.0 高	-0.1 並	-0.7 低
降水	157 多	159 多	146 多	161 多	152 多	112 多	151 多	174 多	207 多	155 多	159 多	158 多
日照	120 多	74 少	81 少	111 並	82 並	83 少	103 並	53 少	66 少	141 多	76 少	87 並

8月の大気の流れ（北半球の平均天気図の特徴）



8月の500hPa天気図

実線：等高度線（m）、点線：高度の年平均偏差（m）
 陰影部は、平年より高度の低い負偏差の領域を示す。この領域では平年より気温が低い傾向がある。
 日本の上空では、風は等高度線に沿って西から東に吹いている。等高度線が南北に波打っている状態は偏西風が進行していることを、等高度線の間隔が狭い所では偏西風が強いことを示す。



8月の地上天気図

実線：等圧線（hPa）、点線：気圧の年平均偏差（hPa）
 陰影部は、平年より気圧が低いことを示す。この領域では、平年より気圧の谷や低気圧の影響を受けやすい。

・500hPa（上空約5500m）天気図

北海道付近は平年より高度が低く前線や低気圧の影響を受けやすかった。また、亜熱帯高気圧が本州付近に張り出して、北海道付近も暖かい空気に覆われる時期があった。

・地上天気図

オホーツク海は平年より気圧が高く、北海道付近はオホーツク海側を中心に冷たく湿った気流の影響を受ける時期があった。また、太平洋高気圧が本州付近に張り出し、北海道付近も太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った気流の影響を受ける時期があった。

北海道上空の気温経過

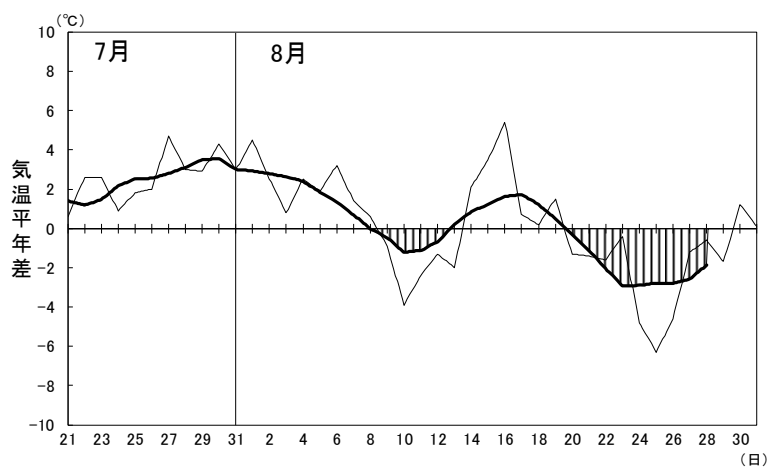
8月の札幌における850hPaの気温年平均差

・7日移動平均（太線）

上旬と中旬は、平年を上回る時期が多かったが、下旬は期間を通して平年を下回った。

・日別値（細線）

下旬は平年を下回ったが、その他は平年を上回る日が多かった。



7月下旬から8月の札幌における850hPa(上空約1500m)気温年平均差
 (細線：日別、太線：7日移動平均、陰影線：7日移動平均の負偏差)

月統計値の記録の詳細（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
8月	月降水量 (多い)	第3位	釧路	370.5 mm	283 %	431.5 (2016)	1910

お問い合わせ先

札幌管区気象台気象防災部 地球環境・海洋課
TEL (011) 611-6174